

平成28年11月14日

関係機関各位

ふらのまちづくり株式会社
代表取締役社長 西本 伸顕

富良野市中心市街地活性化の経済効果 総合効果は113億円+α（注）

この度、流通科学大学 特別教授 石原武政氏、大阪商業大学 教授 加藤 司氏、中小企業診断士(大阪府中小企業診断士協会理事長)風谷昌彦氏、中小企業診断士 島田尚往氏の4名によるフラノマルシェ事業評価研究会は、富良野市中心市街地活性化計画における総合経済効果が113億円+αに及ぶとの分析結果を公表しました。
(2016.3.31 現在までのデータによる分析結果)

単位：百万円	①マルシェ初期需要（まちづくり会社）	②マルシェ初期需要（店舗）	③マルシェ店舗運営	④ネーブルタウン初期需要（まちづくり会社）	⑤ネーブルタウン初期需要（マルシェ2店舗）	⑥マルシェ2店舗運営	合計（①～⑥）
直接効果	355	13	3,286	2,792	4	130	6,580
直接効果に対する比率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
間接1次効果	175	5	1,672	1,332	1	53	3,238
直接効果に対する比率	49%	38%	51%	48%	38%	41%	
間接2次効果	97	3	650	746	1	29	1,526
直接効果に対する比率	27%	25%	20%	27%	25%	22%	
総合効果	627	21	5,608	4,870	6	212	11,344
直接効果に対する比率	177%	163%	171%	174%	163%	162%	

（注）計算に含まれていない効果

- (i) マルシェ2の店舗以外のネーブルタウン事業施設の事業者による初期投資
- (ii) マルシェ2の店舗以外のネーブルタウン事業施設の運営による売上のうち需要の純増にあたるもの
- (iii) マルシェの集客効果による周辺店舗の売上増
- (iv) マルシェに訪れる観光客によるその他の観光需要増

大きな経済効果を生んでいる理由として、

- ① マルシェ・マルシェ2の出店者が新規創業者を含めすべて地元事業者であること
 - ② 販売商品の多くが地元企業の商品であることと地元の原材料を積極的に利用していること
 - ③ マルシェ事業・ネーブルタウン事業が地元企業の受注工事であること
- 等の理由が上げられている。

尚、マルシェ及びマルシェ2の店舗運営による効果、1.71倍と1.62倍の波及が今後も継続的に見込まれることも高く評価されている。